



健康推進課  
はやし ひろき  
林 博樹

95  
きゅうじゅうご

健康の維持増進や乳幼児の  
健やかな成長を目指します

◎ 健康推進課 [総合福祉センター]

健康推進課は、職員と非常勤職員を合わせて約50人、2係体制で救急医療や健康増進、母子保健および予防接種などの業務を行っています。

救急医療・管理係は、千歳医師会と連携して夜間や休日の救急医療を進めています。健康に関するイベントを開催し、市民の健康づくりへの意識を高めることや食育の推進に努めています。また、地域のコミュニティ活動の場として、多くの皆さんに総合福祉センターを利用していただけるように、管理・運営を行っています。

健康母子係は、妊娠や出産、育児に関する不安や悩みを解消し、安心して子育てができるように専門職員が相談に応じ、支援を行っています。また、感染症の予防対策として、乳幼児期から高齢の方まで、各種予防接種を行っています。

これからも、地域の健康保持・増進、乳幼児が健やかに成長できるように、あたたかみのある地域福祉のまちを目指していきます。

【お問い合わせは】

健康推進課  
救急医療・管理係  
☎(24) 0 3 6 1  
健康母子係  
☎(24) 0 7 7 1

『声のラン』～声の「花」を咲かせましょう！

# ジャガイモシストセンチュウについて教えて！

## 声②

広報ちとせ5月号で、ジャガイモの害虫である「ジャガイモシストセンチュウ」について紹介されていました。

私は、自宅の庭に種イモを植えて育てたいと思っています。

「ジャガイモシストセンチュウ」を発生させないための予防方法を、もう一度教えてください。

## お答え②

ジャガイモシストセンチュウは、ジャガイモの根から養分を吸収し、収穫量を半減させる害虫です。

この害虫は、自動車のタイヤや靴などについた土と一緒によに移動して、ほかの畑に広がります。

一度、畑に入ってしまうと完全に根絶することが難しく、ジャガイモの生産に重大な影響を及ぼします。

ジャガイモシストセンチュウをほかの畑に広げないため

《50歳代男性》

に、農家の畑には勝手に入っ  
てはいけません。

また、家庭菜園などでジャガイモを植えるときには、種子用として適正に栽培された種イモを使用するようにしてください。

正規に販売されている種イモには「馬鈴しょ検査合格証票」が付いていますので販売店で確認してください。

ジャガイモシストセンチュウの発生を防ぎ、地元の農業を守るためにご協力をお願いします。

※ジャガイモシストセンチュウが寄生しているジャガイモを食べても人体には無害です。

農業振興課生産振興係  
☎(24) 0 6 1 2

市の組織には、95種類の課(セクション)があります。(平成25年4月1日現在、派遣職員の所属を除く)皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのか「存じ」ですか？



### 市の工業団地のはじまりは？

北海道初の市営工業団地として、昭和39年に市が造成した「第1工業団地」が市の工業団地のはじまりです。今では市内にある10カ所の工業団地に、国内大手製造業など215社が操業しており、市全体の製造品出荷額は全道35市中の第5位となっています。多くの企業から、新千歳空港などの交通利便性や良質な水資源などの好条件がそろう「北海道内陸型屈指の工業都市」として高い評価をいただいています。

#### ●「10万人のセールスマン作戦」●

新たな企業の立地に向けて市民や企業の皆さんと千歳の魅力を発信し続けています。

【詳細】 企業振興課企業振興係 ☎(42) 0 5 2 2

### 【ワンポイントメモ】

ジャガイモシストセンチュウは、昭和47年に初めて北海道で発見された害虫です。現在、道内でのジャガイモシストセンチュウの発生総面積は、1万畝を超えています。市内では発生していません。これからも、千歳の農地をジャガイモシストセンチュウから守りましょう。

#### 案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。